

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県長寿社会振興財団

(公益 3)

代表者職氏名	理事長 梅井 一彦
所在地	秋田市御所野下堤5-1-1

所管部課名	健康福祉部長寿社会課
設立年月日	平成元年7月19日

【沿革及び県の出捐理由】

高齢者の生きがいと健康づくりなど明るく活力ある長寿社会に資することを目的に県が主体となり、市町村・民間団体・企業等の出捐により、平成元年7月19日に設立。平成23年4月1日に公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	66,140	74.5%
市町村	25	2,100	2.4%
その他	23	20,566	23.2%
計	49	88,806	100.0%

【事業】

①主たる業務

1. 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
2. 高齢者総合相談・生活支援センター運営受託
3. 認知症コールセンター運営事業
4. 介護支援専門員実務研修受講試験・研修の実施
5. 介護サービス情報の公表事業

②事業実績

(単位:人)

事業名等	H23年度	H24年度	H25年度
生きがい健康づくり事業利用者	30,095	30,805	31,379

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 高齢者の生きがいと健康づくり事業、高齢者総合相談・生活支援センター運営事業、認知症コールセンター運営事業、介護支援専門員養成事業、介護サービス情報の公表事業を実施した。

(H26年度事業計画・目標) 高齢者の生きがいと健康づくり事業、高齢者総合相談・生活支援センター運営事業、認知症コールセンター運営事業、介護支援専門員養成事業、介護サービス情報の公表事業を実施する。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在)

(単位:人)

区分	理事		監事		評議員	
	H25	H26	H25	H26	H25	H26
常勤	1	1				
内、県退職者						
内、県職員						
非常勤	11	10	2	2	12	12
内、県退職者	2	1			3	3
内、県職員	1	1			1	1
計	12	11	2	2	12	12
内、県関係者	3	2			4	4

※常勤理事は職員を兼務

役員報酬支給対象者数 (H25年度)	人
役員報酬支給対象者平均年齢	歳
平均役員報酬額 (H25年度)	千円/年

②職員数 (H26.4.1現在)

(単位:人)

区分	H25	H26	正職員 平均年齢 44.5歳	正職員 平均勤続年数 9.8年
正職員	4	4		
内、県退職者				
出向職員				
内、県職員				
臨時・嘱託	16	17		
内、県退職者				
計	20	21	正職員平均年収 (H25年度) 4,966千円	
内、県関係者				

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

区分	平成24年度	平成25年度
経常収益	134,247	152,518
基本財産・特定資産運用益	364	364
受取会費・受取寄附金	522	708
受託事業収益	67,293	82,431
自主事業収益	40,131	43,259
受取補助金・受取負担金	25,937	24,809
その他の収益		947
経常費用	134,273	152,545
事業費	129,072	146,535
管理費	5,201	6,010
人件費(事業費分含む)	64,960	68,846
当期経常増減額	△ 26	△ 27
経常外収益		6
経常外費用		6
当期経常外増減額	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 26	△ 27
当期指定正味財産増減額		
当期正味財産増減額合計	△ 26	△ 27

②貸借対照表

(単位:千円)

区分	平成24年度	平成25年度
流動資産	48,584	42,055
固定資産	120,868	123,536
資産計	169,452	165,591
流動負債	10,418	3,834
短期借入金		
固定負債	28,798	32,496
長期借入金		
負債計	39,216	36,330
指定正味財産	91,075	90,127
うち基本財産充当額	88,806	88,806
一般正味財産	39,161	39,134
うち基本財産充当額		
正味財産計	130,236	129,261
負債・正味財産計	169,452	165,591

(単位:千円)

区分	平成24年度	平成25年度
県の貸付金残高	—	—
県の損失補償残高	—	—
県の債務保証残高	—	—

(単位:千円)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率(%)
	42,662	32,496	76.2%

【県の財政支出】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	28,571	25,937	24,809	高齢者の生きがいと健康づくり事業、介護支援専門員研修事業、地域支え合い活動支援事業
委託費	34,173	64,110	82,431	高齢者総合相談・生活支援センター運営事業、介護職員等によるたん吸引等研修事業、介護サービス情報の公表事業、主任介護支援専門員研修事業
指定管理料				
貸付金				

1 主な経営指標

項目		単位	H23年度	H24年度	H25年度	H23-24増減	H24-25増減
健全性	自己資本比率	%	70.36	76.86	78.06	6.50	1.20
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	1,160.22	466.35	1,096.90	△ 693.87	630.55
効率性	剰余金(△欠損金)	千円	39,187	39,161	39,134	△ 26	△ 27
	総資本利益率	%	0.31	△ 0.02	△ 0.02	△ 0.33	0.00
	職員1人当たり経常収入額	千円	9,639	6,393	7,626	△ 3,246	1,233
	人件費比率	%	—	48.25	45.14	—	△ 3.11

2 経営目標の達成状況

経営目標		区分	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
指経営改善目標	管理費率(%)	目標	5.71	6.52	6.26	3.86
		実績	6.11	3.87	3.94	
	委託費・補助金の割合(%)	目標	34.86	30.91	32.16	69.38
		実績	39.93	67.10	70.80	
指事業成果	相談件数(件)	目標	2,063	1,876	2,261	1,894
		実績	2,096	1,811	1,857	
	イベント参加者数(人)	目標	33,213	33,993	29,029	32,006
		実績	30,095	30,805	31,379	
顧客満足度指数		目標	79	84	84	80
		実績	82	82	78	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

既存事業の委託費の増額により、経常収益に占める委託費・補助金の割合は、昨年度よりも増加した。しかし、微増ながら、生きがい健康づくり事業の参加費や介護支援専門員の試験並びに研修の受講料、介護講座の参加費などの事業収益が増加している。

事業成果の指標について、イベント参加者数については、目標を達成することが出来たため、引き続き、財団事業を県民に幅広く周知するなど、参加者増に努めたい。相談件数については、目標値までは到達できなかったものの、概ね近い数値となっている。今後は、目標到達はもちろんのこと、より達成が現実となるよう、目標の設定の仕方を検討する。

当期経常増減額が、わずかながらマイナスとなっているが、公益財団法人への移行により、収支均衡を図る運営が求められており、概ねその範囲内での決算となっている。

〈顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組〉

事業の実施内容については、概ね高い評価をいただいている。内容の充実が、評価の向上へ結び付くと考えられるため、これまでの参加者からの意見等も勘案し、県民の期待に応えられる事業内容を考案したい。

〈H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置〉

指摘事項：なし	措置状況：
---------	-------

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

A 概ね良好	B 改善の余地あり	C 改善措置が必要
<p>・県からの受託事業の増加等により、経常収益は前年度比で18,271千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、経常費用は前年度比で18,272千円増加となった。よって、経常収益・費用の増加が同水準で均衡したことから、当期経常増減額は前年度比1千円減少の△27千円となり、概ね収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は39,134千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「管理費率」は目標水準を確保しているが、「委託費・補助金の割合」がここ2年間目標値を大きく超過している。ただしこれは前年度における事業区分の変更が反映した結果であり自主事業収益が実態として急減している訳ではない。また、事業成果指標については「相談件数」が目標に達しなかったものの、「イベント参加者数」は増加傾向にあり、目標を達成した。</p>		